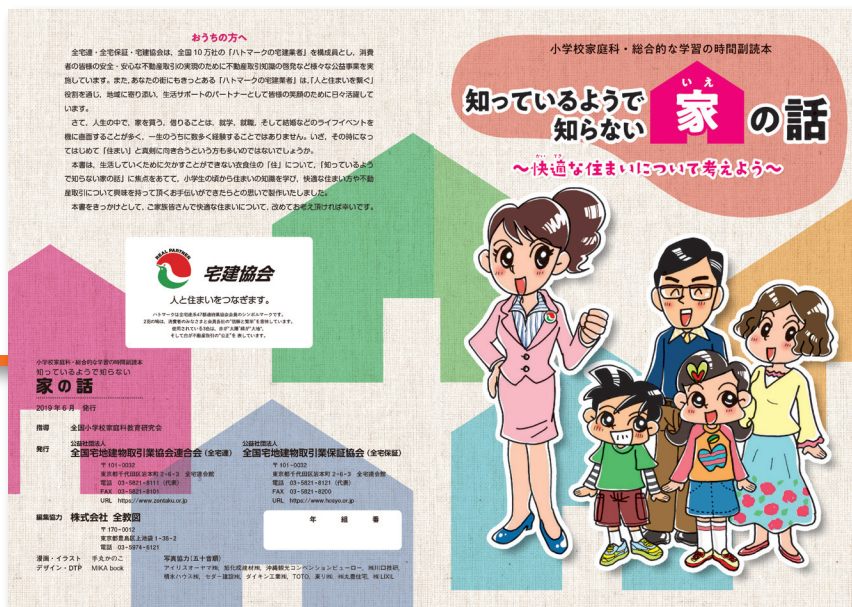


小学校家庭科・総合的な学習の時間 副読本 知っているようで知らない《家》の話 【先生向け指導解説書】



公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会（全宅連）
公益社団法人全国宅地建物取引業保証協会（全宅保証）



2～3 ページ

小学校家庭科・総合的な学習の時間 副読本『知っているようで知らない《家》の話』は、小学生が「住まい」への関心を深めることを目的とした教材です。

「住まいの役割」や、「快適な住まいとはどのような住まいか」などについて考えられる内容となっています。

この指導解説書には、教材の〈解説〉と授業の展開例を掲載しています。ご参照いただき、指導のご参考としてください。

解説書の巻末には、コピーしてご利用いただけるワークシートがっています。ぜひご活用ください。

1 どんな家に住みたい？

〈解説〉

■どんな家に住みたい？

導入として、とある家族（赤井さん一家）が「どんな家に住みたいか」を話し合う様子が、マンガで描かれています。

販売中の家を見かけたことで、父・母・姉・弟のそれぞれが、住まいに対する希望・願いを話します。

そこに、住宅販売会社の女性（緑山さん）が現れ、住まいについての解説を始めるという内容です。

児童が、これまで当たり前で暮らしてきた「家」のことを、改めて考えてみようとするきっかけを提示しています。

2 住まいの役割って？

〈解説〉

■住まいのおもなはたらき

住宅販売会社の緑山さんが、住まいの役割について問いかけます。

住まいのおもなはたらきを説明し、私たちの安全で快適な生活を保つために、住まいが大切な役割をもっていることを伝える内容です。

「昔と今の住まい」では、縄文時代・江戸時代・現代の家の写真から、食事やだんらんを中心とした住まいの移り変わりが見てとれます。

5 健康・快適・安全な住まい

〈解説〉

■健康・快適で安全な住まい方の工夫

健康・快適で安全な生活をおくるために、整理・整頓や清掃が大切であることを伝えます。

また、「安全のための住まいの工夫」として、事故の防止や地震・火災・防犯対策など、さまざまな住まいの工夫について紹介しています。「書いてみよう！」では、自分の家では安全のためにどのような工夫がされているか、書きこむことができます。

3 暑さから守る工夫

〈解説〉

■夏にすずしい住まい方の工夫

伝統的な住まいと現代の住まいで、それぞれの「夏にすずしい住まい方の工夫」について紹介しています。

通風・換気の工夫や、日ざしを防ぐ工夫のほか、昔からある工夫として、すだれや打ち水など、環境を配慮した方法を紹介します。

一方、エアコンや扇風機などを利用して、熱中症を予防することの大切さも伝えます。

6 リフォームで快適に

〈解説〉

■住まいをもっと暮らしやすく

快適な生活をおくるための住まいの工夫として、住宅のリフォームについて紹介しています。

赤井さん一家が持つ、「間取りの変更」「防音」などの住まいに対する希望は、リフォームによってかなえられる可能性があることを伝えます。

4 寒さから守る工夫

〈解説〉

■冬に暖かい住まい方の工夫

伝統的な住まいと現代の住まいで、それぞれの「冬に暖かい住まい方の工夫」について紹介しています。

窓をきれいにしたり、家具の置き方を考えたりして、採光の工夫ができることがわかります。そのほか、二重窓・二重玄関・断熱材など、住宅の設備による工夫も紹介しています。

また、「結露」のしくみについて取り上げ、結露を防ぐ方法を解説しています。

7 家の広告を見てみよう

〈解説〉

■住宅の広告からわかること

将来、住宅を購入したり借りたりすることを想定し、広告の見方について解説しています。

広告からどのような情報が読み取れるかを説明し、間取り図の見方や、方角と日光のさし方についてもわかる内容となっています。

■仕事の話

「不動産をあつかう緑山さんの仕事」として、宅地建物取引業者の業務について紹介しています。

副読本を活用した授業の展開例

学習過程	学習活動	指導・支援	☆評価 ★評価方法 ※副読本関連ページ
導入 10分	1 住まいとは何かを考え、その役割について知る。 ・副読本から、日本の家の歴史を確認し、住まいの役割をワークシートに記入する。	○家の役割を日々の生活の様子や副読本から考えさせる。 ○住まいの役割をまとめさせる。	※副読本 4・5 ページ
展開 25分	快適な住まいについて考えよう		
	2 快適な住まいとはどんな住まいなのか考える。 ・ワークシートに記入し、班で意見の交流をする。	○生活の中で、住みやすさについて具体的に考えさせる。 ○理想の住まいについて考えさせる。	
	3 家庭内の事故とその原因、アレルギーについて知る。	○日常生活のちょっとしたことが事故や病気につながっていることを理解させる。	
	4 安全で快適な生活を送るために、工夫していることを考える。 ・副読本で確認する。	○家の中の設備や家族が行っていることに目を向けさせる。	
	5 理想の住まいはどんな住まいか、考える。 ・将来どんな家にすみたいか考える。	○成人年齢が 18 歳になったことから、近い未来自分一人の判断で家を借りる可能性があることを知る。	
	6 不動産をあつかう仕事があることを知る。 ・副読本で確認する。	○「宅地建物取引業はどんな仕事？」などと発問する。	
まとめ 10分	6 学習の振り返りをする。 ・ワークシートに分かったことや、感想を書く。	○何名かに発表をさせる。	☆住まいの役割を知り、快適に生活するための工夫について考えることができたか。(家庭生活についての知識・理解) ★ワークシート・発表

【ワークシート】住まいの役割^{やくわり}について考えよう

年 組 番 _____

- 住まいには、どんな役割^{やくわり}がありますか。

- あなたにとって快適^{かいてき}な住まい、理想の住まいとは、
どんな住まいだと思いますか？

- ★ 友達と話し合ったことを書きましょう。

- 今日の授業でわかったことや、『《家》の話』の感想を書きましょう。

小学校家庭科・総合的な学習の時間 副読本

知っているようで 知らない 『家の話』 アンケートのお願い



公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会（全宅連）

公益社団法人全国宅地建物取引業保証協会（全宅保証）

今年度は副読本『家の話』のお申し込み・ご活用をいただき、誠にありがとうございます。

先生方のご意見などをお聞きし、さらなる副読本等の内容を充実することを目的として、アンケート調査を実施させていただきます。

先生方の忌憚のないご意見をたまわりたく、ご協力をお願い申し上げます。

裏面のアンケート項目にご記入いただき、FAXにてお送りください。
先生方からご回答頂きました内容はすべて、統計的に処理いたしますので、先生方や学校にご迷惑をおかけすることは決してございません。
お忙しい折とは存じますが、よろしくご協力下さいますようお願い申し上げます。

株式会社 全教図

知っているようで知らない『家の話』 活用アンケート

該当箇所に○印・記入欄に回答をご記入いただき、FAXにてお送りください。

問 1 どの授業でご活用されましたか？

1. 家庭科 2. 総合的な学習の時間 3. その他〔 〕

問 2 児童の反応はいかがでしたでしょうか？

1. とても興味を示した 2. 興味を示した 3. あまり興味を示さなかった

〔 具体的な反応がありましたら、お聞かせください。 〕

問 3 何年生でご使用になられましたか？

〔 〕 年生

問 4 来年度もご活用したいと思われませんか？

1. 是非活用したい 2. あれば活用する 3. 必要ない

〔 必要ないと思われた理由をお聞かせください。 〕

問 5 この副読本をご活用する時期はいつ頃ですか？

〔 〕 月頃

問 6 ご意見・ご感想・改善点などがありましたら、お聞かせください。

〔 〕

ご協力、誠にありがとうございました。大変お手数をおかけいたしますがFAXにてお送り下さい。

学校名	
学年教科	お名前

送り先 ● (株)全教図 FAX 03-3915-6564